

# 東京

## 商工業 経理・財務

商工業 経理・財務部門は、三つの専門チームを擁しており、商工業分野の財務・経理に関わる全職種の人材紹介サービスを提供できる体制となっています。当該チームが対象とするポジションには、財務会計、財務計画・分析、管理会計、財務監査、税務、コンプライアンス／SOX などがあります。

### チームの概要

コマース ファイナンス - ジュニアから管理職レベルまでを担当  
エグゼクティブ ファイナンス - シニア管理職から C レベルポジション (CFO および COO) までを担当  
契約／コンサルティング - 暫定管理職、プロジェクトベースのポジションを含む契約・派遣全レベル

### 市場概況

2009 年の初頭は、財務・経理ポジションの雇用は概ね代替補充や重要な雇用職種に限られており、ほとんどは管理職レベルでした。2008 年の前半とそれ以前の年に見られた高い雇用水準は、世界金融危機により著しく落ち込みました。年度の中間予測を懸念する東京の外資系企業は、本社からさらに人員削減や予算切り詰めなどの指示があるのではという恐れから、バックオフィス職に関してさらなる人員増を承認することには慎重な姿勢でした。その意味で最も影響を受けたのは、スタッフレベルの財務ポジションでした。多くの企業で予想以上に好調な年度中間業績を達成すると、その後は年度後半にかけてあらゆるレベルの職種で雇用が拡大するという明るい兆しがいく分見受けられました。

雇用が大幅に増えた分野は、小規模の経理・監査法人でした。この背景には、多くの企業が 4 大監査法人からよりコスト効率が高い代替法人へと鞍替えてコストの節減を図ったという事情があります。こうした傾向は、2010 年になっても続いていくと予測しています。医療・医薬関連の企業は、世界的な景気後退の影響をそれほど受けておらず、一年を通して雇用を継続し、安定した労働環境を求める他の業界から有能な人材を引き付けることができました。IT、小売、製造の各業界における財務ポジションの雇用は、2009 年四半期の当初二期で大幅に落ち込みましたが、年度の後半は展望に明るさが増し、企業も予算面での制約から停止や撤回としていた職種での雇用を再開し始めています。

人員の追加雇用が可能であった企業は、市場で調達できる高い資格要件を備えた財務・管理会計の求職者数が増加しているのを目の当たりにすることとなりました。活動中の求職者間で数少ないポジションを巡って熾烈な競争が繰り広げられていることから、全般的に求職者は期待する給与レベルについてより現実的になり、検討する職種や業種でも、より柔軟な姿勢を示す状況となりました。規模が小さめの安定した企業でも、以前であれば調達できなかったと思われる人材を取り込むことができ、海外の 4 大監査法人での実務経験がある日本人求職者の多くが、全般的に雇用凍結となっている大手企業ではなく、規模の小さな企業へと就職しました。

### 契約・派遣

契約・派遣市場でも、年度前半で雇用数が激減し、予想を上回る数の求職者が非正規の雇用機会を検討する状況が見受けられました。契約・派遣の職種は、予算や人員面での制約に直面する状況でより柔軟な雇用ソリューションを求める企業にとっては、依然として望ましいオプションでした。主要ポジションに関する暫定管理職については、年度を通じて関心が高まり、スタッフレベルの職種における雇用は年度後半の月になって改善する兆しが現れました。企業においても、リストラで人手不足となったチームの人員補充に乗り出しました。市場では不透明さの度合いがかなり高くなっているものの、契約・派遣延長はほとんどの商工業分野で引き続き安定したものとなっており、求職者主導の離職率は低い状況でした。

# 東京

## 商工業 経理・財務



### 2010年の展望

2010年の展望は、2009年初頭以上に、かなり明るい見通しとなっています。取引上の信頼感が改善する見込みであることから、雇用が増大すると予測しています。また前年比収益については、穏当なものだとしても、増収になると見えています。さらに、企業としては、市場が完全に回復する前に、第一線の有能人材をそれほど高くない経費で戦略的に雇用することを目指すものと思われれます。

さらに来る2011年に日本がIFRS会計基準に統合されることを受けて、その影響が雇用戦略に影響を及ぼし始めており、IFRSの経験を持つ人材の需要が2010年に向けて拡大すると予測しています。ただしほとんどの公開会社ではすでにSOXに加えてよりしっかりとした内部統制手続を導入しているため、この分野ではスペシャリストの需要が減少するでしょう。企業が予算や人員数の見直しを図る中、オペレーション関連の経理ポジションはさらに海外オフィスへと委託し、ここ日本には戦略・主要ポジションが残されると考えられます。

職種 (経験年数)	正社員 (年俸)		派遣社員 (時給)	
	2009	2010	2009	2010
CFO - 大手企業	2500 - 5000 万円	2500 - 5000 万円		
CFO - 中小企業	1800 - 3000 万円	1800 - 2500 万円		
ファイナンスディレクター - 大手企業	1800 - 2500 万円	1800 - 2500 万円		
ファイナンシャルコントローラー - 大手企業	1400 - 1800 万円	1200 - 1800 万円		
ファイナンスディレクター - 中小企業	1300 - 2000 万円	1200 - 1800 万円		
ファイナンシャルコントローラー - 中小企業	1200 - 1600 万円	1000 - 1500 万円		
内部監査マネージャー	1200 - 1600 万円	1000 - 1500 万円		
税務マネージャー	1200 - 1600 万円	1000 - 1500 万円		
ファイナンシャルプランニングマネージャー	1100 - 1700 万円	900 - 1500 万円		
トレジャリーマネージャー	1000 - 1400 万円	900 - 1200 万円		
ファイナンシャルアカウンティングマネージャー	1100 - 1300 万円	800 - 1300 万円		
ファイナンスマネージャー	1000 - 1500 万円	800 - 1200 万円		
クレジットマネージャー	900 - 1300 万円	800 - 1100 万円		
ファイナンシャルアナリスト (6年以上)	900 - 1200 万円	800 - 1100 万円	4200 - 6200 円	4000 - 6500 円
ファイナンシャルアカウンタント (6年以上)	800 - 1100 万円	700 - 900 万円	4200 - 5200 円	4000 - 6000 円
税務スタッフ (3 - 5年)	600 - 900 万円	700 - 900 万円	3000 - 4125 円	3500 - 4700 円
ビジネスアナリスト (3 - 5年)	600 - 900 万円	600 - 900 万円	3200 - 4300 円	4500 - 6500 円
ファイナンシャルアナリスト (3 - 5年)	700 - 1000 万円	600 - 900 万円	3600 - 4800 円	3500 - 5000 円
内部監査 (3 - 5年)	700 - 1100 万円	600 - 900 万円	3500 - 5200 円	3500 - 5200 円
コストアカウンタント (3 - 5年)	600 - 800 万円	600 - 800 万円	3000 - 4200 円	3000 - 4200 円
クレジットコントローラー (3 - 5年)	600 - 900 万円	600 - 800 万円	3200 - 4200 円	3200 - 4200 円
プライシングアナリスト (3 - 5年)	700 - 900 万円	600 - 800 万円	3125 - 4150 円	3500 - 4800 円
トレジャリーアカウンタント (3 - 5年)	600 - 800 万円	600 - 800 万円	3100 - 4150 円	3100 - 4150 円
ビルギングアナリスト (3 - 5年)	500 - 800 万円	500 - 700 万円	2500 - 3500 円	2500 - 3500 円
ファイナンシャルアカウンタント (3 - 5年)	600 - 800 万円	500 - 700 万円	3000 - 4150 円	3000 - 4200 円
買掛金 / 売掛金担当スタッフ (0 - 2年)	400 - 550 万円	350 - 500 万円	2000 - 2800 円	2000 - 2800 円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。